

差出人: ジャパンノルディック・リビングラボコンソーシアム livinglab@japanordic.com  
件名: リビングラボマガジン 4月号 Issue.1  
日付: 2020年4月25日 14:31  
宛先: livinglab@japanordic.com



リビングラボマガジンは、毎月25日に配信するコンソーシアムメンバー限定のニュースレターです。リビングラボに関する情報や考察、今後の予定などをお届けします。

## リビングラボマガジン

April.2020 Issue.1



### ・ コンテンツ ・

- ・リビングラボ研究所だより/ 書籍紹介
- ・リビングラボ関連の論文、レポート/ 学会紹介
  - ・レポートに関する事例紹介
  - ・事務局だより

### ・ リビングラボ研究所だより ・

## 【北欧のリビングラボ】

北欧を中心に欧州全域に広がるアプローチ「リビングラボ」への入門書となるレポート『北欧のリビングラボ』。本レポートでは、リビングラボとは？ どうして注目されているのか？ 等の疑問を、社会背景・実践事例・普通のプロジェクトとの比較などの視点から説明している。

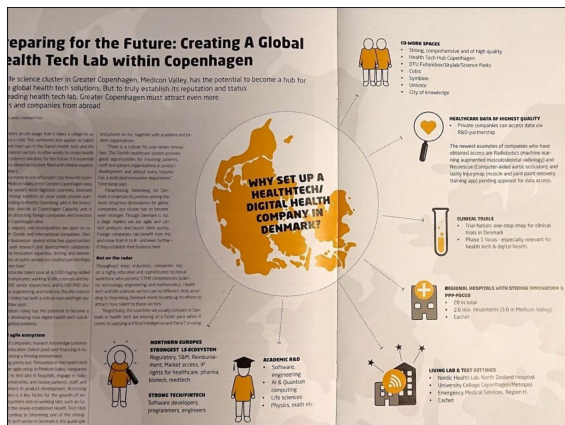
詳しくは [こちら](#)



## 【Health-Tech】

デンマークのHealth-Techは、イノベーション創出のアプローチにリビングラボを取り入れたアジャイル手法を用いており、これらを強みとして 海外からのHealth-Tech企業誘致 に取り組んでいる。なお、リビングラボは病院・大学・研究機関等の協力により可能となっている。

(写真は、エコシステムの一部にリビングラボの使用を報告する [Danish Health Tech Hub](#) の広告紙)



## 書籍紹介

### 「デンマークのスマートシティ」

本書籍では、デンマーク外務省で働いていた経験を持つ著者から客観的に見たデンマークの姿が描かれている。リビングラボはイノベーションを創出するフレームワークとして事例と交えて紹介されており、その他リビングラボを用いる際に必須ともいえる産官学連携やデザイン思考などにも詳しく触れている。デンマークのスマートシティへの理解が深まる一冊。



[リビングラボ研究所 \(Facebook\)](#) は、リビングラボに関する情報共有の場です。是非、お気軽にご参加ください。

・ **関連論文、レポート/学会紹介** ・

## 【論文紹介1】

### [Urban Living Labs : A Living Lab Way of Working](#)

カテゴリー：街づくりのリビングラボ

デザイン工学で注目されるオランダ・デルフト大学が取りまとめた都市型の課題解決に活用されたリビングラボ手法の理論と実践集。都市課題解決型のリビングラボをアーバンリビングラボと定義し、都市での活用の視点からリビングラボの理論の分析、アムステルダムで実施された90の「リビングラボプロジェクト」の紹介で構成。ちなみに、アーバンリビングラボは、「参加型・地元密着型で行われる都市プロジェクト」と定義されている。

#### 【安岡の視点】

流行りとして使われがちなりビングラボをより丁寧に定義し、アムステルダムで実施されたリビングラボプロジェクトを独自の視点で評価している。12事例のみをリビングラボプロジェクトとして認定するなどより適切なりビングラボ活用を志向する。例えば、ユーザー参加を4分類し、センサーで収集された市民データがあるから市民参加がされているとされるプロジェクトなどを指摘。さらに、90事例から抽出された成功するプロジェクトの始め方など実践的なアドバイスが散りばめられており、実践者のよい参考文献になるだろう。

#### 【論文紹介 2】

### Universities as Living Labs for Sustainable Development

カテゴリー：持続可能性のためのリビングラボ

持続可能性SDGs目標を達成するため、多種多様な領域で研究開発や社会実装を進める必要がある。大学をはじめとした高等教育機関は、教育プログラムに組み込むことによる知識の伝達、プロジェクトの実施による社会実装、リフレクションを重ねることでの方法論の確立などが可能であり、リビングラボとしての機能を担うことが可能なのではないか。初のリビングラボを持続可能性の分野に応用した論文集として注目される。

#### ・ リビングラボ 事例紹介 ・

ニュースレターIssue.1, 2では5/10発行予定の『新規事業やサービスを立ち上げるためのリビングラボ』への理解を深めるための事例を紹介します。





### 【IKEA ブートキャンプ】

レインメイキングはIKEAと協働でスタートアップ企業を支援する3ヶ月限定のプロジェクトを行った。スタートアップ企業にとって、プロトタイプを用いた実験はコストや環境の面で非常に難しい。そこで、レインメイキングは彼らの世界中に広がるネットワークの提供やプログラムの促進役としてプロジェクトに貢献し、IKEAとスタートアップ企業間の潤滑なコラボレーションを支援した。IKEAはスタートアップ企業がプロトタイプを用いた実験を行える場所（リビングラボ）」・メンターの提供などを行い、彼らの事業促進を支えた。本プロジェクトにおいてレインメイキングは、多様なネットワークや事業促進力を用いたスタートアップ企業の環境支援という役割を果たしている。レインメイキングについての詳細は5/10日のレポートで紹介する。

プロジェクトの詳細は[こちら](#)

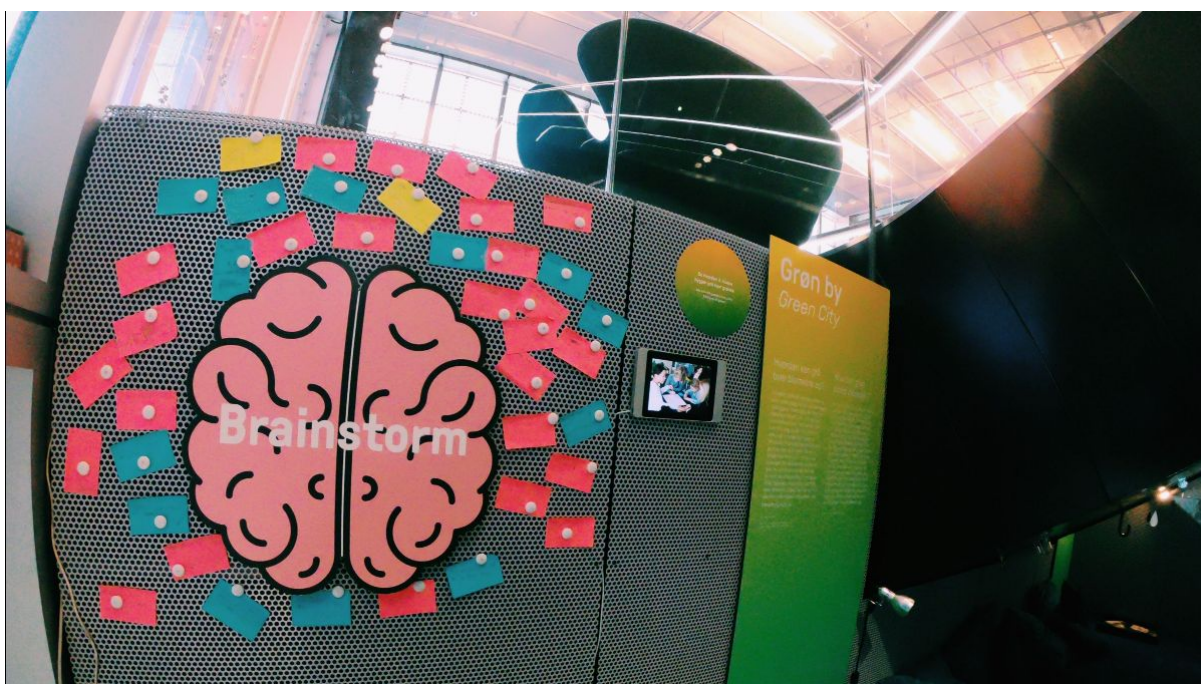
### ・ 今後の予定 ・

・ 5/10 レポート第1号発行

『北欧のリビングラボ～新規事業やサービスを立ち上げるためのリビングラボ～』

・ 5/25 ニュースレター Issue.2 配信

### ・ 事務局だより ・



4月も後半を迎え、コペンハーゲン中のいたるところで春の太陽を浴びながら少人数での会話や散歩を嗜む人たちを見かけます。例年なら、友達との花見や外出の季節にワクワクしているはずが、今年はそうも

いかないようです。以前にも増して人とのつながりの大切さが身に染みます。（ただ、今年は家にいるので花粉症に苦しめられずに済んでいます）

電話が発明されて「人はこれから会わなくなるだろう」と言われていた折に、一番最初に話された内容は「会う約束」だったという話があります。コロナウイルスの影響でオンライン化などの発展の必要性が認識され、これから社会はどんどん便利な方向に向かっていくでしょう。しかし、それと同時に便利さよりも大切にすべき部分もあっていいのではないかと、思います。この事態が収束したら、大切な人たちと会って、他愛もない会話で盛り上がりたいな

文責：高倉 遥輝

---

デンマークでは社会が緩やかに再開していく方向ですが、日本は未だ厳しい状況の中、不安な方も多くいらっしゃると思います。適度な運動やコミュニケーションをとりながら、皆さんもどうかお身体にはお気を付けてください。1日でも早く事態が収束することを心から祈っています。

---

[ジャパンノルディック・リビングラボコンソーシアム](#)

*Copyright © 2020 Japan Nordic LivingLab Consortium, All rights reserved.*  
このメールは「リビングラボマガジン」に登録されたメールアドレスに配信されています。

感想・お問い合わせ  
[livinglab@japanordic.com](mailto:livinglab@japanordic.com)